

JASA Member News 2023年度 **054号**をお届けいたします。

このメールはJASA会員の代表者様、副代表者様、連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

≫≫ 各記事について、**ご関係者様への転送**をお願いいたします。≪≪

- □ ————— □ ■
1. OSSライセンス基礎(オンライン講座)
 2. JASA中国地域交流セミナー2023
 3. 会員情報 (大阪エヌデーエス)
 4. ソフトウェア開発に関するアンケート調査

◆ 景気動向調査アンケートご協力をお願い

全正会員の皆様を対象に調査するものです。集計結果のみ協会機関誌Bulletin JASAに掲載いたします。

<https://forms.gle/thnFdYu3VWZJZkT48>

-
1. OSSライセンス基礎(オンライン講座)
-

OSSを活用する流れは増えてきていますが、「正しい使い方」という知識をつける機会がなかなかないように見受けられます。**OSSを正しく使うための知識を得るセミナー**を企画しました。この機会に改めて知識の確認をしてください。

対象

OSSについて、これから扱う可能性がある方

OSSのプロジェクトに関わっているが正しい知識習得をする機会がなかった方

目標

OSSに対しての取り扱いについて正しい知識が得られる(ネットの情報に左右されない)

OSSをプロジェクトで使用する場合に必要な事項が何があるか得られる

OSSの種類ごとの特性を理解することができる

形態 Online研修 *要インターネット常時接続環境

日程 第1日目：2024年**1月17日(水) 14:00～15:30**

第2日目：2024年**1月31日(水) 14:00～15:30**

講義 【第1日目】 OSSを正しく理解する。

【第2日目】 OSSを扱うための具体的な手順例を理解する。

詳細・お申込み

<https://www.jasa.or.jp/lists/osslicenselecture2023/>

2. JASA中国地域交流セミナー2023

(ビジネス交流委員会)

AIで展開する未来

今、人工知能(AI)をいかに活用するか、事業運営の鍵(キー)として問われています。

開催日時 2024年**1月25日(木)** (受付14:30)

セミナー：15:00～18:00 交流会：18:00～19:30

開催会場 **TKPガーデンシティPremium広島駅前**

JR広島駅南口・広島電鉄広島駅 徒歩3分

参加料 JASA / HIA 会員 1,000円(税込) ・ 一般 2,000円(税込)

セミナー後のネットワーキング交流会を含みます。受付にて現金にて承ります。領収書を発行

協賛 一般社団法人広島県情報産業協会 協力 広島県 後援 経済産業省 中国経済産業局

講演

『組込み系エンジニアのための生成AIとセキュリティ』

内山 純一郎氏 (グーグル サイバーセキュリティ 研究拠点長)

『組込みAIの現状の紹介と、組込みでの生成AIの可能性について』

中村 仁昭氏 (株式会社Bee CTO / JASA AI研究WG主査)

詳細・お申込み

<https://www.jasa.or.jp/lists/hiroshima2023fy/>

3. 会員情報（大阪エヌデーエス）

(ビジネス交流委員会)

Advanced Technology Forum 2024 Spring

「Advanced Technology Forum 2024 Spring」をハイブリット（会場&オンライン）開催します。

「次世代市場を担う注目の戦略的テクノロジー」をテーマに、革新的なテクノロジートレンドとして注目を集めている活動にフォーカスし開催します。是非、会場にてご参加ください！

開催日時：2024年2月9日（金）13:00～16:35

開催形態：ハイブリット（会場&オンライン）

詳細・お申込み

<https://www.nds-osk.co.jp/atc/forum/advanced-technology-forum-2024-spring/>

お問い合わせ先

<https://www.nds-osk.co.jp/atc/otoiawasepage/>

4. ソフトウェア開発に関するアンケート調査

(IPA 独立行政法人 情報処理推進機構)

Software Is Eating the Worldといわれるようにソフトウェアが国や企業の競争力の源泉となり、すでにIT産業だけの課題でなく、産業界全体の競争力に影響を与える深刻な問題になってきています。世界ではAIによるソフトウェア開発でも様々な取り組みが行われている中で、我が国のソフトウェアは人月やSLOCという古い考え方や方法論から抜け出せない状況が続いており喫緊の取り組みが必要な状況です。

そこで、情報処理推進機構はこれまで行ってきたソフトウェア開発関連の調査を抜本的に見直し、世界の最新動向と照らし合わせながら、最先端のソフトウェア関連政策を検討していくこととしました。

本調査は、本格検討をするための基礎調査として位置づけ、国際的な視点からまずは大枠での課題を洗い出し、2024年以降「ソフトウェア産業調査（仮称）」として本格調査に拡大するための基礎資料といたします。また、調査結果は匿名化した上で、できるだけオープンデータ化して公表し、社会へのフィードバックも行っていきます。

業界団体や企業、エンジニアの皆様とともに、我が国のソフトウェア開発力強化に取り組むスタートラインにしたいと考えております。調査回答時間は15分から20分程度を見込んでおります。なにとぞ本アンケートへのご理解とご協力をお願いいたします。

アンケートの目的：

日本のソフトウェア開発の実態把握

既に顕在化しているニーズの実態把握
欧米の取り組みを海外調査するための基礎資料
日本のソフトウェア開発力の強化
2023年度ソフトウェア開発に関するアンケート調査

____/____/____ 発信元 ____/____/____

一般社団法人 組込みシステム技術協会
本部事務局 jasainfo@jasa.or.jp

» 『会員向けメニュー』 会員情報変更・会員情報配信・限定サービス
⇒ <https://www.jasa.or.jp> (JASAホームページ最上段右手)

★ 御社のイベント・製品情報をJASAから業界配信いたします。
⇒ <https://www.jasa.or.jp/collabo-mail/>